

平成28年度 豊中市食育推進計画年次報告書 概要版

I 食育に関する情報を正しく理解して、実際に行動しよう

【基本方針】 b 食育に関する正しい理解の促進

【主な取り組み】

(新)オープンホスピタルでの病院食体験（市立豊中病院栄養管理部）市民26人に病院食「マチカネレシピ」を体験、家庭で作られるおいしくバランスの良い食事の啓もう活動となりました。（開催回数1回、参加人数26人）

【基本方針】 C危機管理に対する情報提供と啓発

【主な取り組み】

(拡充)「食育推進のための安全安心ハンドブックⅡの活用」（保健医療課・衛生管理課）地域のお祭りやイベントなどで模擬店を出店するとき、調理実習をするときなどに活用できるよう、現状に合わせた改訂版を1000部作成しました。

	事業名	内容	担当部署	2014年度	2015年度	2016年度
I -b7	健康相談	生活習慣病予防など健康に関する相談に電話や面接で対応	健康増進課	1,176回2,661人	888回2,104人	935回1,900人
I -b11	特定保健指導	特定健診を受診した結果、メタボリックシンドロームやその予備軍を判定した人に対し生活習慣改善のための特定保健指導を実施。	健康増進課	動機づけ支援418件 積極的支援64件 受診率24.9%	動機づけ支援388件 積極的支援89件 受診率24.2%	動機づけ支援390件 積極的支援57件 受診率 25.3%
I -d2	食育プラスワンシート配布	「ほんの少しの取り組みから始めよう」という思いを込めて作成し配布。	保健医療課	合計25,120枚活用	合計54,800枚活用	合計13,420枚活用
I -d6	体育の日の事業	体育の日の事業による健康啓発などの実施	スポーツ振興課	天候で未実施	参加者749人	参加者数901人
I -d7	小学生メニューコンテスト	小学5・6年生からメニューを募集してコンテストを実施。入賞・入選作品メニューを市の小学校の給食献立や食育推進事業に活用。	学校教育課 保健医療課	3,310人応募 入賞6人、入選6人	3,686人応募 入賞6人、入選6人	3,592人応募 入賞6人、入選6人

II 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活を実現しよう

【基本方針】 C健康状態にあった食育の推進

【主な取り組み】

(新)マタニティークラス（健康増進課）妊娠をきっかけに家族の健康を考える機会となるよう、助産師や歯科衛生士、栄養士が講話と実習を行いました（12回135人参加）。

	事業名		内容	担当部署	2014年度	2015年度	2016年度
II -a1	離乳食講習会	ごっくんクラス	離乳食に関する知識・情報の提供	健康増進課	24回829人参加	24回817人参加	24回727人参加
		かみかみクラス			24回647人参加	24回677人参加	24回666人参加
II -a2	幼児食講座		幼児食に関する知識・情報の提供	健康増進課	22回108人参加	24回129人参加	24回249人参加
II -b5	子ども居場所づくり	「クッキング」	(提案公募型委託事業として特定非営利活動法人北摂こども文化協会に事業委託)市内在住の児童生徒を対象に専門講師が季節の果物や野菜を基に手作りおやつなどの講習及び調理など体験の積み重ね、食を営む基礎を育てる。「親子クッキング」では親子のコミュニケーションを図ることを目的にしている。	児童生徒課 (少年文化館)	25回延161人参加	27回延179人参加	26回延287人参加
		「親子クッキング」			9回延120人参加	9回延127人参加	10回延149人参加
		「お菓子づくり」			10回延113人参加	9回延86人参加	7回延84人参加
II -b10	学校給食センター職員による学校訪問		学校給食センター職員が市内の公立小学校を訪問し自動対象に給食の話をするなどの交流を図っている。	学校給食課	22校43回訪問 115クラス	34校37回訪問 105クラス3,372人	29校39回訪問 131クラス4,229人
II -c4	両親教室		初妊婦とそのパートナーを対象に沐浴実習などを実施。大阪府助産師会委託	健康増進課 男女共同参画推進センター	12回1,101人参加	12回1,051人参加	12回1,116人参加
II -c9	地区健康教室・介護教室（出前健康教室）		健康に関するご希望のテーマを保健師、栄養士、作業療法士、歯科衛生士等が地域の会場に向向き、講演します。	健康増進課	211回 延7,601人	211回 延6,029人	210回 延7,267人
II -d1	出前講座（食育関係のみ抜粋）		市民（団体）や学校が主催する食育や生活習慣病の予防（食事編）に関する講座に講師（市職員）を派遣	広報広聴課	4件224人参加	3件105人参加	3件353人参加
II -d3	出前教室（小学4年生対象、水道水ができるまでの過程など）		小学4年生及びその保護者を対象に水道ができるまでの過程などを簡単な実験を行いながら説明	上下水道局 経営企画課	40校児童3,426人 保護者100人	40校児童3,407人 保護者87人	38校児童3,241人 保護者41人

Ⅲおいしく、楽しく、食事をしよう

【基本方針】 b 楽しい食事の促進

【主な取り組み】

(終了)三世代交流事業(生涯学習課) 子どもと保護者、高齢者の三世代が交流するプログラムの一つとして、多世代での調理など食育を実施。約10年実施してきたが、シニア世代の参加減少や民間団体での同種事業も実施されていることから、平成28年度をもって終了。

	事業名	内容	担当部署	2014年度	2015年度	2016年度
Ⅲ-a2	ささえあい参加型食事会	食事環境などに課題のあると思われる高齢者を対象に、定期的な会食会を実施。	人権政策課豊中人権まちづくりセンター	21回 859人	20回 811人	18回 688人
Ⅲ-a6	世代間交流	(市の補助事業) 世代をつなぐ学習や交流を促進する場。いも掘り、料理教室などを通して食文化の伝達と交流を行うプログラム	社会福祉協議会	150回 35,413人	38校区147回 37,745人	38校区150回 36,034人
Ⅲ-a7	ひとり暮らし高齢者の会食会	(団体自主事業)みんなで会食をすることで、孤立感を防ぎ、仲間づくりを実施。	社会福祉協議会	38校区337回 10,102人	38校区347回 11,629人	38校区346回 10,987人

Ⅳ食べるもの、食べることを大切にしよう

【基本方針】 a 体験・機会の充実

【主な取り組み】

(終了)食育スタディーデーみんなで収穫祭(健康増進課) NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21の協力で小学生とその保護者を対象に環境学習や収穫体験などを行いました(1回64人参加)。約10年間実施し、現在環境分野でも食育の取り組みが定着していることから終了。

【基本方針】 b 環境教育・環境学習の促進

【主な取り組み】

(拡充)市内のこども園、市内小学校において環境学習を実施し環境教育・環境学習を行いました。(減量推進課)

また、手つかずで捨てられている食品の実態や食の大切さを理解いただくとともに、そのような、食品ロスの削減に関する実践事例(フードドライブ等)やアイデアについてわかりやすく解説した食品ロス・ゼロハンドブック改訂版vol2を発行しました。フードドライブについては来年度から本格事業実施していきます。

(終了)エコクッキング講座(減量推進課) 平成27年度に実施した豊中エコレシピコンテストグランプリメニューのレシピを活用したエコクッキング講座を親子向けに2回、一般向けに1回開催。「食の大切さ」や「もったいない」といった意識を高め、食品ロス削減を推進するための事業を行いました。

	事業名	内容	担当部署	2014年度	2015年度	2016年度
Ⅳ-a7	給食センターの見学受け入れ(市民向け)	給食センターの様子を見学。	学校給食課	2団体	17団体 249名参加	17団体 329名参加
Ⅳ-a9	自然と親しむ事業(小地域ネットワーク事業(市補助))	(小地域ネットワーク事業(市補助事業))の1つとして実施。芋掘りなどの土に親しむ事業を校区の実情に合わせて実施。	社会福祉協議会	7校区	8校区	7校区
Ⅳ-b11	みどりのカーテンづくり	市民との協働で行う豊中みどりの交流会において、小学校、こども園や授産施設等でみどりのカーテンづくりの取組みを支援。	公園みどり推進課	小学校32校 こども園・授産施設等36施設	小学校32校 こども園・授産施設等34施設	小学校31校 こども園・授産施設等38施設
Ⅳ-b16	農体験学習	①希望する小学校等に出向いて、主に4年生・5年生を対象に野菜の植え付け・収穫、お米作りなどの農体験学習を実施。 ②親子や児童等に対して「とよっぴー農園」において農体験学習を実施	公園みどり推進課 (アジェンダ21により指定管理者事業として実施)	①32回2,321人 ②23回 749人	①28回2,266人 ②16回 535人	①32回2,701人 ②16回 492人
Ⅳ-c3	堆肥『とよっぴー』使用野菜等の頒布	地産地消の推進を目的に堆肥「とよっぴー」を使って育てた野菜等の頒布。	公園みどり推進課・アジェンダ21・花と緑のネットワークとよなか	41回1,961人	40回1,815人	61回2,107人

Ⅴ歯や口の健康を維持・増進しよう

【基本方針】 a 歯科疾患の予防

【主な取り組み】

(拡充)マタニティーママのデンタル教室(健康増進課) 内容を見直し、(新)「マタニティークラス」(Ⅱ-C)として妊娠をきっかけに家族の健康づくりを考える機会を作りました。

【基本方針】 b 歯や口の健康づくりに関する情報提供と普及・啓発

【主な取り組み】

(拡充)「歯や口の健康づくりハンドブック」(健康増進課) の内容を改訂し、10,000部印刷。老人会集会など介護予防を中心におおむね壮中高年期を対象に情報提供や普及啓発を行いました。

	事業名	内容	担当部署	2014年度	2015年度	2016年度
V-b2	すくすくよい歯の教室	乳幼児期の歯科保健に関する知識の普及、啓発(講話や健診)。	健康増進課	28回633人	28回701人	30回645人
V-b6	よい歯の集い	口腔衛生の啓発を目的に、歯と口の健康週間(6月4日から10日)にちなんで、小学校を会場に啓発イベント、学校歯科医による講演などを実施。	歯科医師会・学校歯科医会	泉丘小学校 来場者数2,002人	緑地小学校 来場者数1,751人	少路小学校 来場者数2,288人
V-b7	よい歯の高齢者8020表彰	80歳以上で20本以上歯のある市民を対象に公募。受賞者を一同に会し表彰式開催。	歯科医師会	受賞者165人	受賞者227人	受賞者192人